まちと歩んだ100年 未来へ運ぶ 軌憶

大正10年6月21日に開業した市内の3駅（JR新居浜駅、多喜浜駅、中萩駅）は、今月ついに**100周年**を迎えます。

時代の移り変わりとともに姿を変えてきた各駅。その変遷を懐かしい写真とともに振り返ります。また、本市出身の国鉄総裁、十河信二についても裏話を交えながら紹介します。

私たちになじみのある「地元の駅」の過去と今、少しのぞいてみませんか？

新居浜駅

Niihama Station

2

3

4

5

1~3 2代目の新居浜駅舎。駅前に停車するバスの形も今とは少し違います。
4 現在より一つ前の駅舎。見覚えのある人も多いのでは。
5 現在の新居浜駅（平成24年～）。駅舎だけでなく駅前全体が整備され、より都会的に生まれ変わりました。
6 昔の中萩駅（年代不明）。レトロな車とともに。
7 現在の中萩駅。国鉄時代の駅舎の面影が残っています。
8 現在の多喜浜駅。弁当屋が併設されています。
9 昔の多喜浜駅（昭和10年頃）。駅前には太鼓台の姿も。

多喜浜駅

Takihama Station

8

9

1

市内３駅の歴史

「あの頃」と今

開業 100 周年を記念してパネル展を開催します（P6）。その写真の一部を紹介します。懐かしさあふれる「あの頃」にタイムスリップした気持ちで、ご覧ください。

6

中萩駅

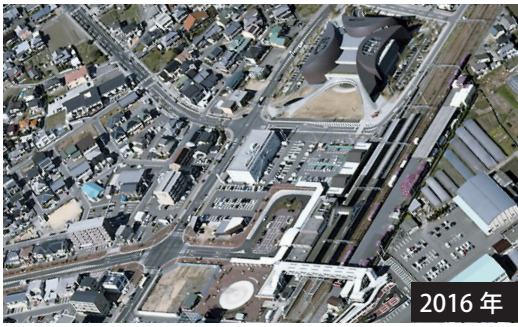
Nakahagi Station

7

新居浜駅と駅周辺のあゆみ

1988 年

2006 年


2016 年

1921　新居浜駅開業
1987　国鉄民営化に伴い JR 四国の管轄に
2011　駅前土地区画整理事業工事概成
2015　駅周辺整備事業が完了
2017　バリアフリー工事を実施
　　1 番のりば東側と 2・3 番のりば東側にエレベーター設置
2018　列車接近メロディーを「ちょおうさじゃ」に変更
2021　JR 新居浜駅開業 100 周年を迎える

Niihama Station
100 th
Anniversary
新居浜駅開業 100 周年

新居浜駅開業 100 周年記念行事

開業 100 周年という記念すべき日を迎える本市の玄関口、新居浜駅。これからも市民の皆さん、本市を訪れる皆さんに親しみをもって利用してもらいたい―そんな思いを込めて、さまざまなイベントを開催します！
この機会にぜひ、新居浜駅へお立ち寄りください。

❶ 記念式典

6 月 **19** 日㈯　8:45 - 9:20

❷ 開業 100 周年記念パネル展の開催

新居浜駅、多喜浜駅、中萩駅にて、駅に関する懐かしい写真などのパネル展の開催。

❸ 開業 100 周年記念イベント

新居浜駅周辺施設（駅前人の広場など）においてイベントなどを開催予定です。
詳細は、市 HP などでご確認ください。
※会場は駐車可能台数に限りがあるため、公共交通機関などのご利用をお願いします。

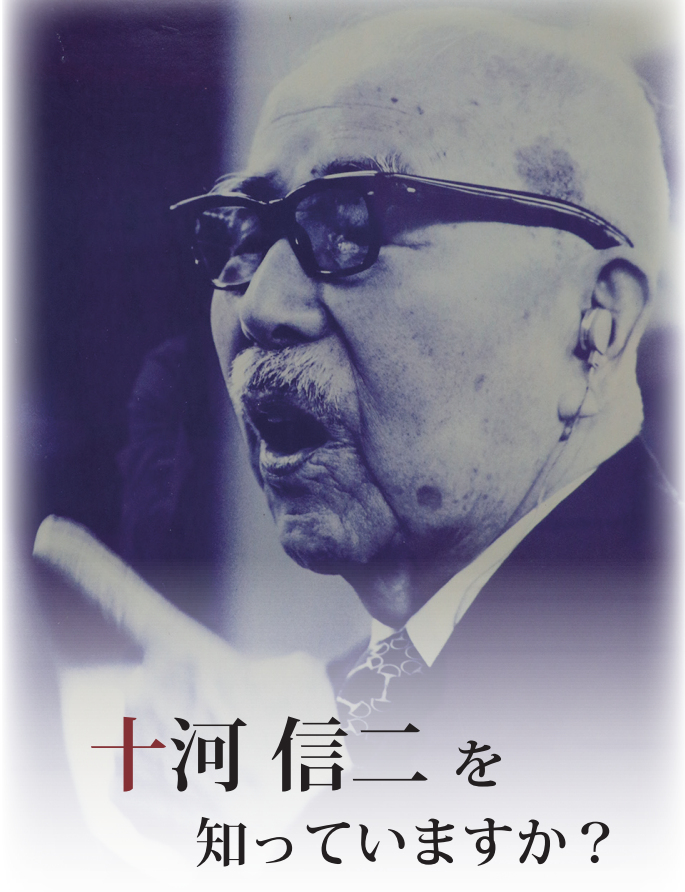
❹ 予讃線高松駅（伊予土居駅）～伊予西条駅開通 100 周年記念入場券の販売

新居浜駅、多喜浜駅、中萩駅、伊予西条駅、伊予土居駅の 5 駅セットになった記念入場券を発売します（850 円、税込み）。
発売期間　**6** 月 **19** 日㈯～売り切れ次第終了
発売箇所
新居浜駅、伊予西条駅、JR 四国ツアー WEB など

❺ 記念列車（鉄道ホビートレイン）

6 月 **19** 日㈯、**20** 日㈰に予土線を運行中の初代新幹線 0 系をイメージした列車を、新居浜駅から伊予西条駅まで運行する予定です（ツアー申し込みが必要です）。
内容・鉄道ホビートレイン乗車券
・乗車券＋自由席特急券（復路）
・四国鉄道文化館入場引換券
・新居浜市観光物産協会（ここくる☺にいはま）、西条市観光交流センターで利用できる 500 円分商品券（各 1 枚）
・記念入場券（5 駅セット）
料金　大人 3,500 円～、子ども 3,000 円～（いずれも税込み）
申し込み先
新居浜駅ワーププラザ
☎ 34-4861（9:30 - 17:30）

問い合わせ先
記念列車・記念入場券について
JR 四国　四国家（しこくや）連携部
☎ 087-825-1618（平日 9:00 - 18:00）
パネル展・記念イベントについて
地域交通課
☎ 66 - 7010（平日 8:30 - 17:15）
市 HP



十河 信二 を 知っていますか？

第４代国鉄総裁を務め、「新幹線の父」と称された十河信二。さまざまな困難を乗り越えながらも、新幹線を開通に導いたことで有名です。

そんな十河信二が生まれ育ったのは、現在の中萩校区でした。幼少期のエピソードやふるさと新居浜にまつわる裏話を、顕彰活動に取り組む中萩公民館長の衣川さんに伺いました。

十河信二の足跡（1884 - 1981）

1884	新居郡中村上原に誕生	1945	西条市長に就任、一年間務める
1897	尋常中学校東予分校（現・西条高等学校）に入学	1955	日本国有鉄道総裁に就任以後、新幹線建設計画を主導・推進
1909	東京帝国大学法科大学（現：東京大学）を卒業	1958	国鉄初の電車特急「こだま」が東京～大阪・神戸間の運転開始
1912	鉄道院参事に就任	1963	日本国有鉄道総裁を退任
1930	満州鉄道理事に就任	1981	97 歳で永眠

インタビュー
Interview

きぬがわ ゆうじ
衣川 裕二さん
中萩公民館長

これまで活動を続けてきた中で、最も心に残っているのは平成 28 年に中萩中学校で行われた十河信二氏の五男、十河新作氏の講演。

生家跡は「上部のぞみ保育園」に

十河氏の生家跡は中村一丁目８番 49 号。現在は上部のぞみ保育園の敷地になっています。園庭の南側に大きな松の木が立っているのですが、これは十河家にあった唯一のものなのです。

好奇心旺盛、人懐っこい性格。でも、物おじしない子どもだった

子ども時代の十河氏は、学問好きで好奇心旺盛、人懐っこい性格。少々肥満気味で体操は苦手で不器用でしたが、物おじしない子どもでした。

また、太鼓祭りが大好き。秋祭りには一宮神社で太鼓台の動きや鉢合わせを見て、男祭りの荒々しい気風を吸収したようです。

高校生の頃は西条市までの 20㎞の道を草履やわらじを履いて通学していました。始業時間の 8 :00 に間に合うように、家を 5:30 には出ていたそうですよ。

座右の銘「有法子（ユーファーズ）」

滝の宮公園の慰霊碑、生家跡地をはじめ、市内には十河氏にゆかりのある場所があります。中萩公民館では十河氏直筆の額を、西之端自治会館ではさまざまな資料を所蔵しています。

また、中萩校区には十河氏の座右の銘「有法子（ユーファーズ）」という看板が設けられているので、気になった人がいるかもしれません。「方法は必ずある。現状維持は退歩である。理想と気概を持て！」という意味です。

甘党の十河氏にちなむイベントも

中萩公民館では十河氏にまつわるさまざまなイベントや行事を行っています。「十河信二翁を偲（しの）ぶ会」では甘党だった十河氏にちなんで、十河信二コーナー（1 階の和室）に薄皮饅頭をお供えし、皆で 1 個ずつ食べて、残りを持ち帰ってもらっています。

また、毎年「十河信二翁の通学路を歩こう」というイベントを行っているのですが、体力が続く限り参加したいですね。